

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月13日
【四半期会計期間】	第16期第1四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	日本宅サービス株式会社
【英訳名】	Japan Corporate Housing Service Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 笹 晃弘
【本店の所在の場所】	東京都新宿区笹笥町35番地
【電話番号】	03-5229-8700（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 竹村 清紀
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区笹笥町35番地
【電話番号】	03-5229-8700（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 竹村 清紀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第15期 第1四半期連結 累計期間	第16期 第1四半期連結 累計期間	第15期
会計期間	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成25年6月30日
売上高(千円)	1,494,322	1,512,349	6,146,077
経常利益(千円)	97,874	132,096	467,715
四半期(当期)純利益(千円)	48,898	77,562	211,162
四半期包括利益又は包括利益(千円)	50,575	163,228	312,381
純資産額(千円)	1,658,291	2,097,181	2,007,012
総資産額(千円)	4,993,005	5,478,667	4,778,339
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	11.59	19.48	53.52
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	11.19	18.35	50.70
自己資本比率(%)	32.5	37.4	41.0

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の子会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策や金融緩和等の政策による効果が徐々に顕在化し、また平成26年4月の消費税率引き上げにともなう駆け込み需要も見込まれるなど、全体としては回復基調で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは、「新たな価値を創造し、世の中の標準に進化させることで、社会に貢献する」というミッションのもと「事業規模拡大と投資（社宅管理事務代行事業）」と「管理サービスの価値最大化と体制整備（施設総合管理事業）」を主要テーマに掲げ、社宅OS事業のサービス継続体制の拡充を引き続き推進し、基盤事業としての継続的な規模拡大を図りながら、長期的な視点に立った新たなサービスの実現に向けて準備を進めてまいりました。また同時に、管理サービスの品質・価値最大化を図るべく、新規受託の拡大と既存ストックからの収益拡大に取り組んでまいりました。

その結果、売上高15億12百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益1億29百万円（同32.0%増）、経常利益1億32百万円（同35.0%増）、四半期純利益は77百万円（同58.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

社宅管理事務代行事業

当第1四半期連結累計期間の業績は、新規稼働等にもなう業務委託料及びその他の収入が堅調に推移した結果、売上高は7億53百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面では、一部経費の先送りが発生したこともあり、営業利益は1億19百万円（同18.5%増）となりました。なお、当事業の業績は概ね計画通りに進捗いたしました。

施設総合管理事業

当第1四半期連結累計期間の業績は、一部修繕工事売上に月ずれ等が生じたこともあり、売上高は7億59百万円（前年同期比3.1%減）となりました。利益面では、のれん償却が減少したこともあり、営業利益は9百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。なお、当事業の業績は概ね計画通りに進捗いたしました。

(2)財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億円増加し、54億78百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億24百万円増加し、42億70百万円となりました。これは主に営業立替金の増加4億40百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億75百万円増加し、12億8百万円となりました。これは主に保有株式時価増加に伴う投資有価証券の増加1億33百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ6億10百万円増加し、33億81百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億56百万円増加し、31億48百万円となりました。これは主に短期借入金の増加7億50百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、保有株式時価増加に伴うその他有価証券評価差額金の増加85百万円等により前連結会計年度末に比べ90百万円増加し、20億97百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

(5) 主要な設備

当第1四半期連結累計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,800,000
計	22,800,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協 会名	内容
普通株式	6,121,100	6,138,900	東京証券取引所 マザーズ	単元株式数100株
計	6,121,100	6,138,900	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、平成25年11月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日 (注)1	8,300	6,121,100	1,398	625,538	1,398	372,788

(注)1. 新株予約権の行使による増加であります。

2. 平成25年10月1日付において、新株予約権行使により、発行済株式総数が17,800株、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,447千円増加しております。

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年6月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 2,137,300	-	-
	(相互保有株式) 普通株式 92,800	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,881,600	38,816	-
単元未満株式	普通株式 1,100	-	(注)
発行済株式総数	6,112,800	-	-
総株主の議決権	-	38,816	-

(注) 単元未満株式には、当社所有の自己株式48株及び株式会社コム・アンド・コム所有の相互保有株式8株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 日本社宅サービス株式会社	東京都新宿区笹笥町 35番地	2,137,300	-	2,137,300	34.96
(相互保有株式) 株式会社コム・アンド・コム	福岡県福岡市中央区 天神3丁目3-7	92,800	-	92,800	1.51
計	-	2,230,100	-	2,230,100	36.48

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,685,862	1,853,898
売掛金	214,849	148,010
営業立替金	1,390,769	1,831,381
商品	15,843	15,521
仕掛品	4,002	1,475
原材料及び貯蔵品	4,699	3,958
その他	432,190	418,615
貸倒引当金	2,931	2,723
流動資産合計	3,745,286	4,270,137
固定資産		
有形固定資産	114,158	107,808
無形固定資産		
のれん	1,401	-
その他	176,991	173,910
無形固定資産合計	178,393	173,910
投資その他の資産	740,501	926,810
固定資産合計	1,033,053	1,208,529
資産合計	4,778,339	5,478,667
負債の部		
流動負債		
買掛金	243,144	175,041
短期借入金	975,000	1,725,000
未払法人税等	74,437	72,779
営業預り金	512,200	497,858
賞与引当金	26,097	100,442
役員賞与引当金	30,669	7,987
その他	729,606	568,962
流動負債合計	2,591,156	3,148,072
固定負債		
退職給付引当金	163,960	169,701
その他	16,210	63,713
固定負債合計	180,170	233,414
負債合計	2,771,327	3,381,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	624,140	625,538
資本剰余金	373,988	375,386
利益剰余金	1,653,349	1,655,378
自己株式	756,428	756,428
株主資本合計	1,895,049	1,899,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,212	151,878
その他の包括利益累計額合計	66,212	151,878
新株予約権	45,751	45,427
純資産合計	2,007,012	2,097,181

負債純資産合計

4,778,339

5,478,667

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	1,494,322	1,512,349
売上原価	1,201,713	1,220,043
売上総利益	292,609	292,305
販売費及び一般管理費	194,833	163,235
営業利益	97,776	129,069
営業外収益		
受取利息	115	599
受取配当金	116	8
受取手数料	280	255
投資事業組合運用益	-	878
補助金収入	-	2,100
その他	114	73
営業外収益合計	627	3,915
営業外費用		
投資事業組合運用損	143	-
支払補償費	135	888
自己株式取得費用	250	-
営業外費用合計	528	888
経常利益	97,874	132,096
特別利益		
固定資産売却益	1,789	-
投資有価証券売却益	-	60
特別利益合計	1,789	60
特別損失		
固定資産除却損	123	-
特別損失合計	123	-
税金等調整前四半期純利益	99,540	132,156
法人税等	50,642	54,594
少数株主損益調整前四半期純利益	48,898	77,562
四半期純利益	48,898	77,562

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	48,898	77,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,677	85,666
その他の包括利益合計	1,677	85,666
四半期包括利益	50,575	163,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,575	163,228
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

保証債務

当第1四半期連結会計期間において関連会社である株式会社スリーSが商品仕入製造元と締結している売買契約について、当社は総額247,800千円の連帯保証人として契約を締結しており、当第1四半期連結会計期間末における保証債務残高は、198,240千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
減価償却費	18,782千円	18,291千円
のれんの償却額	27,497千円	1,401千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年9月27日 定時株主総会	普通株式	75,650	17	平成24年6月30日	平成24年9月28日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年9月26日 定時株主総会	普通株式	75,533	19	平成25年6月30日	平成25年9月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)	調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	社宅管理事 務代行事業 (千円)	施設総合管 理事業 (千円)			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	710,544	783,778	1,494,322	-	1,494,322
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	96	1,186	1,282	(1,282)	-
計	710,640	784,964	1,495,605	(1,282)	1,494,322
セグメント利益又は損失 ()	100,840	3,276	97,563	212	97,776

(注)1. セグメント利益又は損失()の「調整額」は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)	調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	社宅管理事 務代行事業 (千円)	施設総合管 理事業 (千円)			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	753,209	759,140	1,512,349	-	1,512,349
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	94	1,228	1,323	(1,323)	-
計	753,303	760,368	1,513,672	(1,323)	1,512,349
セグメント利益	119,460	9,909	129,369	(300)	129,069

(注)1. セグメント利益の「調整額」は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	11円59銭	19円48銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	48,898	77,562
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	48,898	77,562
普通株式の期中平均株式数(株)	4,218,977	3,979,718
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	11円19銭	18円35銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	149,216	245,922
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	前連結会計年度末において希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、平成17年9月28日定時株主総会において決議された新株予約権147,000個(普通株式147,000株)の内、141,600個(普通株式141,600株)を当第1四半期累計期間において消却しております。	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月13日

日本社宅サービス株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 若尾 慎一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 和久 友子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本社宅サービス株式会社の平成25年7月1日から平成26年6月30日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本社宅サービス株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲には、XBRLデータ自体は含まれていません。